

東レ建設株式会社 建設用資材を活用した施設で農業体験をプロデュース

● 参入のきっかけ・目的

- ・ 建設業、不動産業として新たな事業展開を検討していく中で、建設用資材を活用し、たのしく、楽に、安全に農業を営める「高床式砂栽培農業施設＝トレファーム®」を開発し、農業に参入しました。

● 参入地域（土地）を選んだ理由

- ・ トレファーム®の活用の一つとして「コミュニティ、まちづくり」ができないかを検討している中、川崎市総合自治会館跡地等活用事業の公募案件にヒットし、トレファーム®を核とした複合施設を提案して事業化しました。

● 主な販路

- ・ 隣接するグリルマーケットに販売し、同マーケットでは直接販売に加え、店舗内でサラダ野菜として利用しています（その他、農業体験料金も収益となっています。）。

● 本業との相乗効果

- ・ 本取り組みに対して全国の自治体関係者や企業などが関心を示し視察に来られるなど、当社及びトレファーム®の認知度が向上しました。

多様な人々が集まる農業施設



車いすの方も農作業が可能



● 自治体等からの支援

- ・ 川崎市の公募事業として日々連携しながら事業を推進しています。
- ・ 東京農業大学と栽培技術について連携しています。

● 参入して苦労したこと

- ・ 農業体験への住民参加の促しや農作物販売も合わせた収支アップのための仕掛けづくりを日々模索しています。

● 参入した成果

- ・ 地域の新たなコミュニティ形成の一助となっています。
- ・ トレファーム®を活用した関西でのP-PFI事業の採択に繋がりました。

● 今後の展望

- ・ 「トレファーム®」を通じた農業体験をより多くの人にしてもらい、地域のコミュニティづくり、農業への関心や理解につながることを期待しています。

● 詳しい情報はこちら（会社HP）

[東レ建設株式会社](#)

農業が核となるコスギアイハグ



都会の中に溶け込む農業施設



★ 概要 ★

法人設立：1982年（農業事業参入2014年）
栽培作物：野菜一般

経営面積：約0.025ha
職 員：2名（常設1名）